






心臓カテーテル検査・治療(抗菌薬あり)を受けられる患者・家族の方へ

様

	検査・治療前日(入院) /	検査・治療当日(検査・治療前) /	(検査・治療後) /	検査1~2病日 / (退院)
観察	検温をします。 咳、鼻水等風邪症状がないか、1週間以内に頭をぶつけていないか確認します。 	検温をします。 風邪症状がないか、頭をぶつけていないか確認します。 	検温をします。 傷からの出血がないか、足の甲の脈が触れるかを観察します。 	
診察処置	①身長・体重を測定します。 ②採血をして、点滴の針を入れます。 ③必要な場合は、穿刺部位の除毛やベッド上で排尿する練習を行います。 ④レントゲン・心電図検査があります。検査前日もしくは当日に心エコー検査があります   	①浣腸を行います。(朝排便があれば行いません) ②病衣に着替えます。 ③足の甲の脈の触れる場所へ印をつけます。 ④針を刺す場所(多くは鼠径部)に、痛み止めのテープを貼ります。 	①傷からの安静を保つために体が固定されます。 ②心電図モニターをつけます。 ③午前検査時は、夕方医師が診察し、傷の消毒をして、体の固定を外します。その後はベッドの上で過ごします。	①午後検査時は、朝医師が診察し、傷の消毒をして、体の固定を外します。 ②治療後はレントゲン・心電図検査があります。 ③午後、点滴の針を抜きます。
薬物療法	①状態によって点滴を開始します。 ②常備薬の内服をするか看護師と確認します。 	①点滴を開始します。 ②必要な場合は点滴から抗菌薬を入れます。 ③検査室に行く前に眠くなる薬を使用します。	薬が処方された場合内服します。	薬が処方された場合内服します。 
安静	制限はありません。	制限はありません。	傷からの出血を防ぐために体を固定し、ベッドの上で寝たまま過ごします。	診察後から歩行ができます。
清潔	制限はありません。			シャワーを浴びることができます。
食事	午前検査時は21時~ 食事・ミルクを止めてください。 	午前検査時は6時~水分を止めてください。 午後検査時は8時~食事・ミルクを止めてください。 10時~水分を止めてください。	看護師が覚醒状況と腸の動きを確認し、少量飲水した後、吐き気がなければ病室に戻って2時間後~食事ができます。	制限はありません。
排泄	トイレに行く事ができます。	検査室へ行く前にトイレに行きましょう。	ベッド上で行います。 	トイレに行くことができます。
説明	①看護師から、入院生活と検査について説明があります。 ②医師より検査について説明があります。 			医師から、退院後の生活について説明があります。 
目標	①検査の必要性を理解し、検査を受けることができる。 ②ベッドから落ちたり、転んだりしないように注意できる。	①体調を整えて予定通り検査が受けられる。 ②ベッドから落ちたり転んだりしないように注意できる。 ③食事の中止時間を守ることができる。	ベッドの上で朝まで寝ていられる。 	退院後の注意点を理解し、体調に問題なく退院できる。

症状・経過によっては、スケジュール通りにならない事があります。